

宮崎県立
宮崎西高等学校
同窓会 朝陽会

朝陽会会報

<https://www.choyokai.net>

【ごあいさつ】



朝陽会会長

齊藤 友亮

[1993年卒/17期生]

火の陽眩しい今春、宮崎西高を卒業する50期361名の若き会員をお迎えし、本32回会報を発刊できることに感謝いたします。

火の陽は「ひのえ」とも読み、午年の今年は60年に一度の丙午。十干の「丙」は「火の兄」を意味し、陽の火のエネルギーを象徴します。十二支の「午」も火の属性を持つため、丙午は情熱や変化を象徴する年と

されているそうです。新年、丙午を紹介する多くの文脈は、明るくポジティブなものばかりでしたが、歴史を紐解くと、丙午を良しとしない人たちが多く存在していたことがわかります。

江戸時代、井原西鶴の「好色五人女」の“八百屋のお七、放火事件の主人公が「丙午」の生まれだったということから生まれた迷信は、歌舞伎や浄瑠璃などを通して社会に浸透。以降60年周期で浮揚し、戦前まで丙午年の出産を避ける人が僅かいたとのこと。ただ、今から60年前の「丙午」1966年のそれは特に深刻で、前年よりも25%あまり出生数が低下し、出生率も当時過去最低の1.58を記録する大異変となったそうです。過去にはない下振りを見せた原因は、当時、マスコミが関連する話題を繰り返し報道したこと。根拠のない丙午の迷信は、マスコミの過剰報道で非合理的な偏見に拍車をかけ、日本の前近代的な弱さを露呈させたわけです。

60年前以上に多くの情報に恵まれた私

たちですが、その情報に溺れ心を揺らし、事実と異なる方向に誘われることもあります。いわゆる付和雷同たる群集心理は、時として誤った因習や風聞の塊を創り、60年前のそれと同じような様々を生み出してしまうのかもしれませんが。SNSやAIなどの情報社会の進化の中にあっても、私たちは付和雷同ではなく和而不同の精神で社会に存することができるよう強くありたいと思います。

今年入会した第50期生ははじめ十代二十代の若い皆さんにも、和而不同の精神を以て、自分が思い描いた夢や目標を本気で追いかけて、溢れる根拠のない情報は歯牙にもかけないほど強い心を創ってほしいと願っています。

朝陽会も、新しく加わった仲間と共に、志高く意欲的な活動を目指す同窓会として存していけるよう、執行部・学年代表者会・各支部が連携して着実に活動して参ります。

朝陽会とは？

朝陽会は、宮崎県立宮崎西高等学校の卒業生を正会員、宮崎県立宮崎西高等学校の旧職員・現職員を特別会員とし、会員相互の親睦と連絡を図り、母校の発展に寄与することを目的とした会です。明日卒業される新入会員の皆さまを加えると、正会員数は総勢21,717名となります。

年間を通じて一番大きな行事は、毎年8月の第二土曜日に開催される全期合同同窓会です。この会は、朝陽会の活動内容について報告・審議する「総会」と、飲食しながら歓談したりアトラクションを楽しむ「懇親会」の二部構成になっています。

開催にあたっては、40歳の方を中心に、10歳刻み(20歳、30歳、50歳、

60歳)の方を幹事学年としてご案内しています。ただ、全期合同同窓会ですので、どの期の方が来られても大歓迎でございます。

また朝陽会には、設立順に関西支部、関東支部、そして福岡支部の3つの支部があります。この全期合同同窓会には、各支部の支部長も出席され、支部の活動状況等の報告もあります。新入会員の皆様とも全期合同同窓会でお会いできるのを楽しみにしております。

なお、こうした同窓会活動は、理事会および学年代表者会、また各支部の理事会を中心に運営されています。興味のある方がいらっしやいましたら、ぜひご一報ください。一緒に同窓会を盛り上げていきましょう。

朝陽会正会員数

1~9期
(68~60歳)60代
3,707名10~19期
(59~50歳)50代
4,936名20~29期
(49~40歳)40代
4,877名30~39期
(39~30歳)30代
4,131名

合計

21,717名

※年齢は満年齢 ※物故者含む

40~49期
(29~20歳)20代
3,705名50期
(19歳)10代
361名

主な活動

1. 本会ホームページの運営
2. 会報の発行及び会員名簿の管理
3. 母校の後援及び卒業生の入会式
4. その他、会の目的を達成するために必要な事業

ホームページは
こちらFacebookページは
こちら

第32回

全期合同同窓会 を終えて

開催日：2025年8月9日(土)

会場：ニューウェルシティ宮崎



去る八月、多くの皆様のご協力のもと「全期合同同窓会」を無事に開催できましたこと、厚く御礼申し上げます。

当日は幅広い年代の方々にお集まりいただき、会場は大いに盛り上がりました。華やかな演奏の余興や、豪華景品を懸けた抽選会など、世代を超えて楽しめる皆様の姿を拝見し、私たち28期卒業生一同も心から楽しい時間を過ごすことができました。

特に、高校の先輩であると同時に社会人としての大先輩でもある皆様と直接お話しできたことは、私たちにとって

何より貴重な経験となりました。計画段階から当日の運営に至るまで多大なご尽力をいただいた理事の皆様、そして主幹事学年である私たちの活動を温かくご理解、ご支援いただいた各学年代表の皆様へ深く感謝いたします。

今回の活動を通じ、宮崎西高の絆の強さを改めて再確認し、母校を誇りに思う気持ちがより一層強くなりました。この素晴らしい繋がりが、次代へと末永く続いていくことを願いつつ、結びの言葉とさせていただきます。

緒方 和大

2004年卒/28期生 [普通科 文系]



第33回

全期合同同窓会のご案内



朝陽会では、毎年8月の第二土曜日に全期合同同窓会を開催しています。

総会では1年間の同窓会活動の報告と、次の1年の計画他について会員の皆様に説明し、協議・承認をいただきます。その後は、同じ学び舎で勉学やスポーツに励んだ仲間が、世代を超えて交流を楽しむ懇親会です。

以前は満40歳を迎える学年の方が幹事となり、その学年の方が中心となって開催しておりましたが、数年前より年齢の枠を超え、より多くの同窓会会員の皆様にお集まりいただくべく、満40歳になる学年の方に加え、20歳、30歳、50歳、60歳の方に幹事学年として、広くご案内しています。もちろん全期合同同窓会ですので、会員全員が対象ですが、案内状を郵送するにあたり、2万人以上の会員全てにお送りすることは現実的ではありませんので、毎年年代を区切りご案内している次第です。従いまして学年に関係なく、できるだけ多くの皆様のご来場を心よりお待ちしております。

参加受付につきましては、6月以降にあらためてご案内いたします。時期が近くなりましたら、HP、Facebook(1ページ下のQRコード)等もぜひご確認ください。



第33回 全期合同同窓会

2026年8月8日(土)

総会 17:30- 懇親会 18:00- (受付 17:00-)

会場 ニューウェルシティ宮崎(旧 厚生年金会館)
宮崎市宮崎駅東1-2-8 TEL.0985-23-3311

会費 1期~43期生まで 6,000円 44期生以降 2,000円

写真は今までの懇親会の様子

幹事のご挨拶

私たちが幹事を務めます!皆様に会えるのを楽しみにしています



29
期生

主幹事

山口 俊樹

2005年卒/29期生 [理数科]

朝陽会の皆さん、母校の発展のために活動いただき感謝申し上げます。

8月に開催予定の全期合同同窓会の主幹事を29期が務めさせていただきます。

●29期の皆さんへ。

今年度は40歳を迎える節目。

私もこのような立場を頂いていますが、スタートは新聞広告を見て、ふらっと合同同窓会に出たのがきっかけです。正直、高校時代は目立たない1生徒でしたので、あなただれ?と多くの方が感じていると思いますが、一人でも多くの29期生が集まる場となるように他の幹事と共にがんばりますので、ご参加のご協力をお願いします。

●卒業生の皆さんへ。

ご卒業おめでとうございます。それぞれの目標に向かってこれから邁進されることでしょう。未知の場所に進んでいけるのは、帰る場所があるからです。西高を帰る場所として、仲間と朝陽会を大切にしてください。皆さんの未来が素晴らしいものになることを願っています。頑張ってください!



9
期生

副幹事

白坂 恵美
(旧姓: 横山)

1985年卒/9期生 [普通科 文系]

卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。

私たち1985年卒(9期生)も今年還暦を迎えます。私たちが過ごした西高の風景とは全く違う風景の中、仲間とともに3年間過ごし、ご卒業を迎えられたことと思います。卒業して42年が過ぎた今でも当時の良いことも悪いことも友人と会うと思い出話になります。そんな一生の友達ができ、これからもその友達とともにたくさんの自分の物語を書いてください。

さて、私たち9期生の皆さん(自分が何期かわからないかもですが今年還暦を迎える方)今年も還暦同窓会です。9期だけで開催していた同窓会から8年ぶりです。今回は合同同窓会に是非参加してください。久しぶりにたくさん話をしましょう。会場で待っています。

卒業生の皆さん、そして保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。卒業生、在校生のこれからの歩みが、健康で心豊かなものであることを心より願っております。

さて、19期生(平成6年度卒業)の皆様はいかがお過ごしでしょうか。保護者の皆様の中にも、かつて同じ校舎で過ごした「同期」が少なからずいらっしゃると思います。久しぶりに訪れた母校はいかがでしたか?

ピロティで飲んだ牛乳屋さんのコーヒー、昼食時の大きなやかんのお茶、そして全身黒タイツで挑んだ創作ダンスの授業……。校舎に足を踏み入れると、今はないけれど色鮮やかな思い出が蘇ってきたのではないのでしょうか。

来る8月、「全期合同同窓会」が開催されます。私たちの学年も幹事となっています。10年前の同窓会で再会した方も、今回が久しぶりとなる方も、ぜひ顔を合わせませんか。50代という新たな門出に再び集まり、あの時以上の賑やかな時間を共有したいと願っています。

また、今年は私がマネージャーを務めていた野球部の「創部50周年記念総会」も開催されます。お子様たちの世代とはまた違う、私たちだけの懐かしい思い出話をしましょう。同期の仲間、そして先輩・後輩の皆様と、笑顔で再会できることを心より楽しみにしております。



19
期生

副幹事

佐藤 和美
(旧姓: 鎌倉)

1995年卒/19期生 [普通科 理系]



39
期生

副幹事

藤島 廉

2015年卒/39期生 [普通科 文系]

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。きつと充実した3年間を過ごされたことだろうと思います。

私は卒業から11年が経ちました。西高での友人との出会いや、先生方の熱心なご指導、陸上競技に夢中になった3年間を通して、「教育・スポーツに携わる仕事がしたい」という志を抱き、現在は、保健体育の教諭をさせていただいております。教育現場で働いていることもあり、西高生の素晴らしい活躍をいつも様々な所で拝見し、嬉しいニュースにエネルギーをいただいております。

さて、39期生の皆さん、いかがお過ごしでしょうか。SNSで簡単に繋がることの出来る今、普段会わない友人でもある程度迎れば大概、誰がどこにいて・というのはなんとなく分かってしまいます。定期的に会えているような感覚にさえなるものです。だからこそ、こんな機会でもないと、あの時のことやこれからのこと、顔を合わせて語り合う機会は無いと思います。30歳になるこの節目に、みんなで会いましょう。

卒業してから一年がたち、大学生活にも少しずつ慣れてきた頃かと思いますが、49期の皆様はいかがお過ごしでしょうか。私は今でも、朝早くから希望の坂を上って登校した日々や、朝課外に励んだ時間、昼休みに物理室で受けたチェックテスト、そして部活動で仲間と切磋琢磨した毎日が、つい昨日のこのように思い出されます。文武両道を掲げる宮崎西高校で過ごした三年間は、決して楽なものではありませんでしたが、その分、多くの学びと強い絆を得ることができました。人が一生で出会う人の数は約三万人と言われていますが、その中でも西高49期の仲間は、他に代えがたい特別な存在です。「一期一会」という言葉の通り、あの時同じ学び舎で出会えたことを大切に、ぜひ一度集まり、近況を語り合いながら懐かしい思い出に花を咲かせてみませんか。皆さんと再び笑い合える時間を、心から楽しみにしています。「迷ったらGO!」ぜひ会いましょう。



49
期生

副幹事

野崎 鼓太郎

2025年卒/49期生 [普通科 理系]

①高校時代の思い出 ②部活動 ③卒業後の進路 ④現住所 ⑤現在の職業

中原 薫

1986年卒/10期生 [普通科 文系]



- ①高1の夏合宿でやったソーメン流し
- ②帰宅部
- ③大阪外国語大学(現大阪大学)スフヒリ語専攻
1991年卒業
京都芸術大学大学院芸術研究科学際デザ
イン研究領域 2022年修了
- ④兵庫県
- ⑤兵庫信用金庫、京都芸術大学大学院非常勤研究員

卒業生のみなさん、ご卒業誠におめでとうございます。西高は卒業してからも楽しいです。私は補習科を含め4年間西高で暗い生活を送りました。物理(理科1)の試験で0点をとり、担任から机に謝れと頭を何度も机に打ち付けられた夢を今でも見ます。その担任とは朝陽会関西支部で再会を果たしました。先生がたも当時は焦っておられたのでしょうか。私は30年間メガバンクで働いた後、現在は信用金庫で働く傍ら、京都芸術大学大学院の研究員(MFA)をしております。昔から美術館や博物館が大好きでした。関西の個性的な美術館や博物館巡りはとても楽しいですよ。文武両道となり、STEAM教育を標榜する西高から、芸術研究を志す方々が増えることを心より願っております。苦しかった人も楽しかった人も、高校時代を共に過ごした仲間をこれからも大切にしてください。そして西高卒業生のネットワークを世界中に広げていって下さい。朝陽会関西支部でお待ちしております。

志摩 賢治朗

2009年卒/33期生 [普通科 文系]



- ①遠足、タイヤパンクした
- ②テニス部
- ③愛媛大学→東京デザイナーアカデミー
- ④神奈川県
- ⑤VFXスーパーバイザー

ご卒業おめでとうございます。
私は現在、映画やシリーズ、MVなどの映像作品でCG・VFXの仕事をしています。少し前に『ゴジラ-1.0』がアカデミー賞の視覚効果賞を獲りましたが、あの仕事と想像してもらえれば想像しやすいかもしれません。学生時代は映画や音楽、本、サブカルに夢になっていました。一度の人生、後悔したくないと思って、今の仕事を選びました。大変なこともあります。この仕事は楽しさと大きな充実感がある瞬間があります。多少関わり方は変わっていくかもしれませんが、私はこの充実感を求めて今後の人生も生きていこうと思います。

卒業したばかりの皆さんはきっとキラキラしたもの、ドロドロしたもの、いろいろな感情があると思います。良くも悪くも、高校時代なんてたったの3年間です。良い思い出はとことん大切に、モヤモヤした気持ちはさっさと忘れて先に進みましょう!

今、あなたの周りにいる大人たちも環境も価値観も、世界のほんの一部にすぎません。

「今の我」に囚われる必要は全くありません。

ぜひ、気にせず自分の人生を生きてください。

そして自分の幸せのために、やるべき目の前のことを全力で楽しんでやっていきましょう!

お互い頑張りましょう!

渡会 武司

1989年卒/12期生 [普通科 文系]



- ①水泳部恒例 始業式での寒中水泳
- ②水泳部
- ③横浜国立大学 経営学部経営学科
- ④福岡県
- ⑤株式会社福広 代表

ご卒業おめでとうございます。皆様への門出に、相応しい話となるか甚だ不安ですが、メッセージ寄せさせていただきます。

私は高校時代は優秀な生徒ではありませんでした。ただ、勉強に対して非常に積極的(!)な環境や同級生そして、先生方に囲まれていたため、つられるように、長時間机に向かっていく記憶があります。

その反動というわけではありませんが、大学進学後、大きな寄り道をしてしまい、卒業までに8年かかり、社会人デビューが大幅に遅れてました。しかし、西校で培った「根性」や「忍耐力」のおかげで、日本のみならず、中国、米国で仕事をする機会にも恵まれ、特にNYのタイムズスクエアでは、同エリア史上初のエコ看板を実現することもできました。

宮崎西高での厳しくも厳しい指導は、楽しい思い出ばかりでは無いと思います。が、皆さんは、知らず知らずのうちに、社会に出てから必要な「逃げずに向き合うこと」や「やり抜く力」など、人生でも非常に役に立つ多様なスキルを身につけています。

自分の可能性を信じて一歩を踏み出してください。宮崎西高で培った誇りを胸に、それぞれの道で自分らしく輝いていくことを心から願っています。

横上 聖司

2013年卒/37期生 [普通科 理系]



- ①春のセンバツ甲子園に出場したこと
- ②野球部
- ③鹿児島大学 教育学部
- ④宮崎県
- ⑤宮崎西高校教諭(数学)

ご卒業おめでとうございます。

今年度より縁があり、宮崎西高校で勤務することとなりました。

私の高校生活は、とにかく野球漬けの日々でした。もちろん勉強にも力を入れてはいたのですが、当時は「野球をしに学校に通っている」という感覚だったのが正直なところ。そんな野球中心の生活の中で、監督や部長から繰り返し伝えられてきた言葉があります。それは、「勉強は野球に生きる、野球は勉強に生きる、そして勉強と野球は社会に生きる」という言葉です。高校時代はその意味を十分に理解できていませんでしたが、仲間とともに文武両道で努力した三年間を経て社会に出た今、その言葉の重みを強く実感しています。

卒業生の皆さんは、日々の学習と部活動・課外活動を両立させながら、決して平坦ではない高校生活を歩んできたことと思います。そして、その一つ一つの経験が、皆さんの確かな「力」となっているはず。西高での文武両道の経験は、将来必ず大きな自信へとつながっていくでしょう。

限られた時間の中で集中して取り組む力、何事にも粘り強く向き合う力、そして高い志を持つ仲間の存在。これらは、これから先の人生で困難に直面したとき、皆さんを支える大きな財産となるはず。ぜひ。

これから皆さんは、それぞれの新しい道へと進んでいきます。西高で培った学びと誇りを胸に、自信を持って一歩を踏み出してください。私も皆さんの活躍に負けないよう、生徒一人一人の夢の実現に向け、宮崎西高校での日々の教育活動に全力で取り組んでいきたいと思っています。

TOPIC 1

自分の軸が明確になった理数科での3年間

村山 輝周

2015年卒/39期生 [理数科]

宮崎西高39期の村山です。現在は東京で会社員として働いています。私は本郷中から理数科に進学しました。高校では探究の時間に4人チームを組み、酵母を育ててパンを焼いたことや、トラス構造を使ったブリッジコンテストをしたことを特に覚えています。勉強だけでなくこうした実体験を通じて、私は理科系の研究よりも実は文系側の学問や取り組みに関心が強いということに気づくことができました。

国際関係や社会科学を勉強してみたいと思い大学へ進学。大学3年時には「トビタテ！留学JAPAN」に採択いただき、ミャンマーでNPO職員として活動しました。バスで20時間以上



当時一緒に仕事をしていたミャンマー人のパートナーとの一枚です。ミャンマーの高山地帯にバスで通っていたため、ダウンを着ていました。

かかる地域に赴き、現地で映像授業を使った教育支援活動を実施していました。帰国後はその経験をもとに、国際関係論・国際協力を専攻し、論文にも取り組みました(トビタテは現在高校生も対象なので、海外に興味のある現役西高生にもおすすめです!)

改めて振り返ると、西高での生活は通学・勉強・部活・課外活動と忙しい日々でし

たが、同級生や先生との出会い、多様な機会に触れられたことで自分で意思決定する軸ができ、進路を見つけることができたと感じています。現在は朝陽会関東支部の集まりにも時々参加しています。またどこかでお会いできるのを楽しみにしています。



宮崎に帰るたびにゴルフをしています(父と一緒に一枚)。

TOPIC 2

在校生の活躍を紹介!

陸上部 2年 高城 昊紀



〈2024年〉
全国高校総体 110mH **2位**
(日本高校記録、高1日本記録)

〈2025年〉
アジア陸上競技選手権大会 110mH **1位**
国民スポーツ大会 110mH **2位**
(U18日本記録)

百人一首部



県高等学校総合文化祭 ----- **団体優勝5連覇**
全国高等学校総合文化祭 ----- **団体 奨励賞**
九州高等学校総合文化祭 ----- **団体 準優勝**
全国高等学校かるた選手権大会 ----- **出場**
全国高等学校かるたグランプリ ----- **出場**

学|年|代|表|者|だ|よ|り

Newsletter



朝陽会の皆さん、2026年がスタートしました。2025年より同窓会の議長を務めております3期生(1979年卒)の渡辺康晃です。

新年を迎えるにあたり「人を信じる」ことの尊さについて一言お話させていただきます。今年、通勤途中のラジオから吉田拓郎の『今日までそして明日から』が流れてきました。「♪私は今日まで生きてみました。時には誰かの力をかりて。私は今日まで生きてみました。時には誰かにしがみついで…、そして今 私は思っています、明日からも こうして生きていこうと。」。AIが日常に溶け込み、世界の牽引役となった今、スマホもパソコンもない、当時若かった彼の「普遍的な信念」ともいえる歌詞に、昭和・平成・令和を生きてきた65歳の私は強い衝撃を受けました。

2025年、生成AIの普及は便利さをもたらした反面、偽情報が溢れる「正解の不在」や、何も信頼しない「ゼロトラスト」の感覚を社会に浸透させました。技術で失った信頼を技術で補完し

ようとする混迷の中、吉田拓郎の歌で気づかされたのは、AIのない時代を歩んできた彼の、「信じることの尊さ」でした。

「人を信じることの尊さとは…」私は他人になれず、他人も私にはなれない。その絶対的な境界線があるからこそ、歩み寄り、信じようとする意思が何よりも美しく、尊いのだと気づきました。社会がどう変わろうと、私は私としてその信念をもって生きていく。孤独な個体同士である私たちですが、手を握って「信じる」ことを選ぶとき、そこに新しい時代の灯火が宿るのだと思います。

宮崎西高校の同窓会は、かつての仲間や恩師と想いを分かち合い、未来へのメッセージを贈る特別な場です。現在、各期の代表者104名が手を繋ぎ、準備を進めています。2025年は世話会人も立ち上げ結束はますます高まりました。今こそ、わが同窓会に集まりませんか!皆様とお会いできることを心待ちにしております。



議長
渡辺 康晃

[1979年卒/第3期生]

高校を卒業してから、いつのまにか長い年月が流れました。五十歳を迎えたことを一つの契機として、そろそろ同級生で集まろうという声が上ががり、数年前から理数科の同窓会を開くようになりました。

一昨年は東京で開催し、昨年は島根県で開催しました。島根での同窓会には二十名以上が参加し、遠方からも多くの仲間が集まる賑やかな会となりました。担任だった飛田洋先生ご夫妻にもご参加いただき、在学当時の思い出話に花が咲く、温かな時間となりました。卒業以来初め

て再会する同級生もいましたが、すぐに当時に戻ったかのように打ち解け、それぞれの近況や人生を語り合い、笑いの絶えない楽しいひとときを過ごしました。出雲大社や石見銀山を皆で観光できたことも、心に残る良い思い出です。

今年は宮崎市内での開催を予定しています。せっかく全国各地で同窓生が活躍しているのですから、このように各地持ち回りで同窓会を開くのも、とてもいいものだと思っております。



学年代表者 副議長
榎本 雄介

[1993年度卒/17期]
理数科

学年代表者とは？

学年代表者とは、宮崎西高の卒業生として、同窓会(朝陽会)を盛り上げていただく、学年ごとのリーダーのことです。各学年の学年代表者は、卒業前に(高3の時)決めてもらっています。(※もちろん、卒業後、長い年月の中では各々の都合で代表者が変わることもあります)。

毎月6月の第一土曜日に、学年代表者会議が開催され、1期生から3月に卒業したての学年代表者までが一堂に集まり、親睦を図りながら、朝陽会活動を中心とする様々な情報交換をします。議長を中心に和気あいあいとした会合です。

また、8月の第二土曜日に開催される全期合同同窓会においては、40歳になる期を主幹事、前後10年毎の期を副幹事とし、総会および懇親会の成功に向けて、担当者が打ち合わせを進めています。

会員の皆様のご支援・ご協力をどうぞ宜しくお願いいたします。

学年代表者を募集中!

現在、同窓会活動のさらなる充実を図るため、学年代表者を募集しております。宮崎西高を卒業された方で、少しでも同窓会活動にご興味のある方、この機会と一緒に活動してみませんか?自薦他薦どちらでも大歓迎です。ご協力をお願いいたします。

お問い合わせ

choyokai.miyazaki@gmail.com

学年代表者会議のご案内

2026年6月6日[土]

会場:未定(4月下旬頃確定)

各学年代表者には、4月以降に出欠の確認連絡をいたします。



関西支部

支部長 **白石 齊聖**
1983年卒/7期生【普通科 理系】

第21回 朝陽会関西支部総会・懇親会 2026.6.27(土)
📍大阪難波道頓堀ホテル

✉ choyokaikansai@gmail.com

📘 朝陽会関西支部 @choyokaikansai



ご卒業おめでとうございます。4月からの新しい生活が夢ふくらむ体験となることをお祈り申し上げます。

朝陽会関西支部では年1回の総会・懇親会に加え、「てげてげ会」という名称での交流会、女性会員主催の「女子会」、各種イベントへの会員との参加などを行なっています。私自身も最初は同期のいない、知らない人の集まりには参加しづらいなと思っていたのですが、今は思い切って参加して良かったなと感じています。

関西支部は昨年創立20周年を迎え、総会では記念講演として齊藤友亮朝陽会会長、9期生の疋田智さん、37期生の土田亮さんから普段聞けないような興味深いお話をいただきました。また懇親会ではビンゴ大会で盛り上がり、還暦を迎えた会員へのお祝い品贈呈などを行いました。

関西支部では朝陽会関西支部公式LINEアカウントにて情報提供を

行なっていますのでぜひ検索してみてください。本年度の総会・懇親会は2026年6月27日(土)の開催を予定しています。皆さんの参加を待っています。



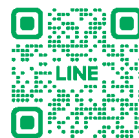
関東支部

支部長 **楠原 章央**
2009年卒/33期生【普通科 理系】

第17回 朝陽会関東支部総会・懇親会 2026.7.4(土)
📍グレースバリ銀座 グランデ

✉ choyokai.kanto@gmail.com

📘 朝陽会関東支部 @choyokaikanto



西高をご卒業される皆さん、このたびはご卒業、誠におめでとうございます。

この1年が、皆さんにとって良い門出の年になることをお祈り申し上げます。さて、関東支部では、本年も恒例の支部総会・懇親会を開催予定です。総会では、支部の体制や活動方針、会計報告などを共有したうえで、和やかに乾杯へと移っていきます。

昨年の総会・懇親会には82名が参加し、過去最高クラスの参加者数となりました。20・30代の参加も年々増え、昨年は約20名の若いメンバーが参加しました。抽選会やじゃんけん大会、高校時代を振り返る映像などで盛り上がり、最後はみんなで校歌を歌って締めくくりました。

2026年はさらにパワーアップしたコンテンツを用意し、初めての方でも安心して参加できる、楽しく温かい朝陽会を目指しています。

本年の総会・懇親会は7月4日(土)を予定しています。公式LINEでは朝陽会関東支部のイベント情報を発信していますので、ぜひフォローしてみてくださいね!



福岡支部

支部長 **内田 真滋**
1986年卒/10期生【普通科 文系】

第12回 朝陽会福岡支部総会・懇親会 2026.7月上旬予定
📍未定

✉ choyokai.fukuoka@gmail.com

📘 朝陽会福岡支部 @choyokai.fukuoka



高校卒業おめでとうございます。皆さんの新たな門出を、福岡支部一同、心よりお祝い申し上げます。これから歩む道が実り多いものとなるよう願っています。福岡支部は、昨年の総会で新たに3名の役員を迎え、明るく楽しい活動を続けています。

福岡近郊で新しい生活を始める方もいらっしゃると思います。慣れない環境で戸惑うこともあるかもしれませんが、どうか一人で抱え込まず、高校時代に築いた仲間とのつながりを思い出してください。同窓会は、皆さんの心の拠り所として、いつでも温かく迎える場でありたいと考え

ています。困った時や励ましが欲しい時には、同窓生としての絆がきっと力になってくれるはずですよ。

本年の福岡支部総会も7月に開催予定です。卒業したばかりの皆さんにもぜひ参加していただき、近況を語り合い、母校の校歌を共に歌えることを楽しみにしています。同窓生として、皆さんの未来をこれからも応援しています。



編集後記

卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。これから進学、就職とステップを踏んでいくにあたり、【宮崎西高卒業】という学歴は一生の宝になります。社会人になって、自分が困難に直面した場合、高校の先輩、同期生、はたまたずっと下の後輩に助けをもらうことがたくさんありました。同じ学び舎で育った絆はこの先も永遠です。8月に行われる全期合同同窓会で、その絆を確かめにきてください。参加をお待ちしております!